



徳川家や宮中にも香を納めた老舗「香十」より

京いにしえの香り「香宮」^{こうぐう}を9月2日より全国発売

1575年に創業した香の老舗〈香十（こうじゅう）〉は、2016年より京都・二寧坂店で限定販売してきたお線香「香宮」^{こうぐう}を、2025年9月2日（火）より全国の直営店およびオンラインストアで発売いたします。

「香宮」^{こうぐう}は、「香十」が京に御香所を掲げ、宮中へ香を献上していた時代に思いをはせて名付けられたもの。伝統に新しい息を吹き込み、京の今を再現したお線香です。

香りは、古くから漢方としても重用されてきた生薬「桂皮」^{けいひ}*1の爽やかさを基調に、柔らかな甘みを持つ「安息香」^{あんそくこう}*2が重なり、気品あふれる香りに仕上げました。

日々の祈りや、静かに心を整えるひとときに焚いていただくことで、やさしい香りが空間を満たし、落ち着いた時間を演出します。秋のお彼岸の季節にもふさわしいお線香です。



「香宮」^{こうぐう} 京いにしえの香り 1,430円（税込）

香十 直営店全店、香十オンラインストア (<https://shop.koju.co.jp/>) にて9月2日（火）より発売

*1：桂皮（けいひ）：シナモンとも知られ、漢方では身体を温め、血の巡りを良くする生薬として古くから用いられてきました。爽やかで甘辛い香りが特徴です。

*2：安息香（あんそくこう）：樹木から採れる天然樹脂。古来より薫香や薬用として用いられ、甘くやわらかな香り。その名の通り「心を落ち着ける香り」として親しまれています。

【掲載クレジット】 社名：株式会社 香十天薫堂 ブランド名：香十（こうじゅう） 電話：03-3541-3355 <https://www.koju.co.jp/>

【この件に関するお問い合わせ】 サンプルのお貸出し、提供等も可能です。画像データのDL先：<https://bit.ly/4IVmJKK>

広報担当：ストリームズジャパン 青山加奈 Mobile：090-2742-0491 Email：kana@streams-pr.com



1575年創業、宮中や豊臣秀吉、徳川家康にも献上した香老舗『香十』

香十（こうじゅう）は、1575年に京都で創業した御香所（おんこうどころ）です。

清和源氏の末裔、安田又右衛門源光弘を初代とする「香十」は、天正年間の初め、京で創業。そのころより御所御用を務めていたとされます。香十第二代政清は太閤豊臣秀吉公に、香十第四代政長は徳川家康公に召されたと伝えられ、駿府と江戸を往還し京に名跡の地歩を築きます。

江戸時代には、第八代十右衛門が多く銘香を創り、名人と言われ、以後代々の香十主人は、十右衛門名を継承することになります。そして光格天皇献上香「千歳」はじめ、表千家へ「九重」、茶道藪内に「若草」の銘香を家元へ納めたと記録され、香十練香の名声が高まりました。

十右衛門自身が書き遺した『香十 十右衛門家傳薫物調合覚書』の文献が現存しその技術と理念を今日に伝えています。現在は、日本香堂グループが、香司名跡の伝統や技術を受け継ぎながら、現代の感性と融合したアイテムとして、お香、お線香、オードトワレ、塗香、練香、衣香、室礼香、香り袋、名私香、香道具などを多様な香りにまつわるアイテムを展開しています。京都、銀座、東京、浦和などに店舗を展開。銀座本店では、日本の香文化を体験できるワークショップ「座 香十」もご用意しています。



香十 銀座本店



ワークショップ「座 香十」

【製品クレジット】

社名：株式会社 香十天薫堂

ブランド、店舗名：香十（こうじゅう）

TEL：03-3541-3355

公式サイト・オンラインストア：<https://www.koju.co.jp/>

座 香十：<https://the-koju.com/>

【掲載クレジット】社名：株式会社 香十天薫堂 ブランド名：香十（こうじゅう）電話：03-3541-3355 <https://www.koju.co.jp/>

【この件に関するお問い合わせ】サンプルのお貸出し、提供等も可能です。画像データのDL先：<https://bit.ly/4IVmJKK>

広報担当：ストリームズジャパン 青山加奈 Mobile：090-2742-0491 Email：kana@streams-pr.com